

(令和6)年度 学童クラブ事業年間活動報告書

(17. 南大内) 児童館

	活動の基本目標（指針）	主な取組名	成果と課題
生活援助機能	安全・衛生の確保 健康の管理・情緒の安定 基本的生活習慣の確立 社会生活技術の獲得	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの状況の把握 ・安全、衛生及び健康管理 ・整理整頓、挨拶の励行などの指導 ・班活動、当番活動 ・おやつ提供 	<p>1年間を通してさくらdaysや電話により保護者や学校と連絡を取り、子どもの状況の把握を行うことができた。さくらdaysを用いることで連絡手段が増え保護者とのやりとりがスムーズになった。</p> <p>登館時・下館時には職員が玄関と最寄りの信号に立ち、安全指導をしながら見守っているが列からはみ出たり立ち止まったりする子どもがいるため今後も繰り返し指導していく。子どもの体調管理のため、年間を通して水分補給の習慣化を促した。</p> <p>自分のロッカーは常に整理して、ランドセルの置き方等見た目もきれいに入れるように指導した。また、遊具の片付けは音楽に合わせて行くと遊びと片付けのメリハリが付き、とても早くなった。挨拶については、職員から声かけを心がけ、子どもたちも挨拶をするようになった。</p> <p>班活動は年2回実施した。当番活動としては、お誕生日会取組、お誕生日会の運営、みんなあそび取組、みんなあそびの運営、おかえりの会の進行、長期休暇中は朝の会の進行、おやつ配膳や昼食時の準備、挨拶。活動は定着し、みな楽しみにしている。</p> <p>アレルギーのある児童や歯列矯正中の児童へ配慮しながらメニューを決め提供。また長期休暇中は班でのおやつを実施しみんなで食べる楽しさを味わった。</p>
子ども育成機能	自立の促進と自主性の尊重 生活体験の拡大 社会性の養成	<ul style="list-style-type: none"> ・お誕生日会の取組 ・ダンス取組 ・Tシャツを染めよう！ ・お弁当いらないDAY ・高学年クラブ「Lucky to day～いい日だ」 	<p>担当班は、歌やプレゼントを渡し後半に出し物などを行った。メダル作りや出し物練習に対して意欲的な活動を行っており、実施後にお誕生日会での振り返りを行った。みんなあそび取組に向けた意識作りを行った。</p> <p>敬老の集い、下京区・南区ブロックやんちゃフェスタのステージ発表に向けて練習を行った。高学年の子どもたちが先にダンスを覚え、みんなの前で披露し、本番の立ち位置を考え、挨拶に取り組んだ。本番では保護者の方にとっても喜んでもらった。</p> <p>5月に実施。自分で染めるのでとても好評だった。普段着として着用する児童が多く、保護者にも好評だった。地域への児童館のアピールになった。</p> <p>今年度は6回実施。バイキング形式で行い夏は冷麺、1月は七草粥など季節に合ったものも提供。子どもたちも配膳等を行った。</p> <p>学童クラブのために何ができるかを考え実施。本を選定して買い出し、おもちゃの使い方について話合いの進行等を行った。高学年ならではの活動として、7月は花背山の家へ行き宿泊した。</p>
子育て支援機能	子育てに必要な情報の提供と交換 子育ての仲間づくり 子育てを支えるネットワーク形成	<ul style="list-style-type: none"> ・学童クラブだより発行 ・入会説明会の開催 ・個人懇談 ・父母の会への支援 	<p>お弁当いらないDAYの実施により、保護者のお弁当づくりの負担軽減を図った。</p> <p>毎月、翌月の予定、前月の学童クラブの日常の様子や、取組の様子を16日に発行した。児童館としての取組の意図や思いも記載し、保護者の理解促進を図った。昨年度から継続し、さくらdaysにておたよりを発行した。</p> <p>学童クラブの具体的な生活や諸費用、さくらdaysの申請方法などを保護者に伝えた。</p> <p>児童館での子どもたちの様子を伝え、また家庭での様子を聞くことにより児童館と保護者との共通認識を図ることができた。1年生全員参加を促し、それ以外は希望制にしたが、学校や家の様子、来年度の継続の意思を聞くこともできよかった。</p> <p>父母の会からの連絡を児童館からさくらdaysにて送信する等支援した。しっかり話し合い、総会での決議で今年度で解散することとなった。</p>